

全国の地域工務店が集う一大イベント

松山城



全国工務店協会

JBN
Japan Builders Network

全国会員 交流会

2024 in 愛媛

共に前進、集めよう全国の力
～目指そう、社会が求める脱炭素時代の工務店～



坊っちゃん列車



道後温泉

式典・講演 / 工務店事例&デスクッション / 懇親会

9月26日 木 **13:30▶17:10**
18:30▶20:00

※時間詳細は裏面をご覧ください。

式典・講演 / 工務店事例&デスクッション
愛媛県県民文化会館

愛媛県松山市道後町2-5-1 TEL:089-923-5111

懇親会

ANAクラウンプラザホテル松山

愛媛県松山市一番町3-2-1 TEL:089-933-5511

分科会

9月27日 金 **【開場】9:00**
9:30▶12:50

分科会
愛媛県県民文化会館

愛媛県松山市道後町2-5-1 TEL:089-923-5111

参加費

- ① 15,000円/人 (両日および懇親会参加)
- ② 10,000円/人 (両日および懇親会不参加)
- ③ 10,000円/人 (懇親会のみ参加)

愛媛県イメージアップキャラクター みきゃん (許諾番号602045)



26日・27日 全国の関連事業者会員の展示ブース出展も!

全国工務店協会
JBN
Japan Builders Network

一般社団法人**JBN**・全国工務店協会 TEL.03-5540-6678

共催 (一社)愛媛県中小建築業協会 協賛 JBN関連事業者会員 担当 坂口・島田・山本

FAX.03-5540-6679 E-mail:jbn@jbn-support.jp URL:https://www.jbn-support.jp

11:00

受付・展示ブース見学開始 **受付 11:00~**

13:30

式典・講演 **1 歓迎挨拶 2 来賓挨拶 3 表彰 4 講演**

15:00

～事業者と行政の連携で住まいは変わる～ 鳥取で生まれたとっとり健康省エネ住宅「NE-ST」はさらにその先へ。

講演内容

- ・とっとり健康省エネ住宅「NE-ST」の普及のポイント
- ・既存住宅の省エネ改修「Re NE-ST」の事例と課題
- ・中古戸建住宅の評価システム「T-HAS」の創設

講師

鳥取県生活環境部くらしの安心局 住宅政策課 企画担当 課長補佐

榎原 章二 氏



15:15

工務店事例報告「わが社はこれで勝負！」四国4社事例

17:10

大管力が本質に迫る！+4社デスクッション **コーディネーター** 住宅を誰よりも知るフリーライター **大管 力 氏**

愛媛県

新日本建設(株) 四国初、JAS認定の自然乾燥工場、製材・加工・家具工場を持つ、木の家づくり工務店。

香川県

(有)小松秀行建築工房 省エネ・耐震性能性にこだわり、四国の県産材を使用したこだわりの家づくりを行う地域工務店。

徳島県

(株)菅建設 バッパデザインを基本に、県産材と自然素材でつくる家づくり。自社大工育成に尽力。

高知県

(有)矢野工務店

自然力を活かした家づくり。自然素材・温熱環境・空気環境・耐震性能に拘ってデザインする。



18:30

懇親会 (※懇親会会場へは、バスでお送りいたします。) **受付 18:10~**

20:00

全国の連携団体の協力により各地から銘酒が集まります。大いに語らい情報交換しましょう。これからの工務店戦略のヒントが必ず見つかります。

展示ブース ※両日開催 **26日 11:00~17:30 27日 9:00~13:30** **スタンプラリーも開催**

関連事業者会員の出展ブースでは、最新の業界動向や新たな発見・出会いがあります。

第1部分科会 9:30 11:00	A	国産材委員会	世界の木材情勢から地域材の循環を考える 講師 木村 司 様 (木村木材工業株式会社 代表取締役)	日本の木材輸入量が減り続ける中で、木材の地域内循環モデルが注目されています。地域の木材を使うものがたりは工務店にとって大きな武器になります。国際商品である木材をめぐる情勢について、世界の動向から地域材の活用事例まで幅広く木村委員が語ります。
	B	環境委員会	断熱ジャーナリストが語る!『性能の価値』をどう伝えるのか。 講師 高橋 真樹 様 (ノンフィクションライター) 『断熱』が日本を救う 健康、経済、省エネの切り札』著者	資材価格高騰で大変でも、お客様の満足度を損ねないために必要なのは断熱等級6。「頭ではわかっているんだけど」等級6を納得して頂く方法を、自らも高断熱の家に居住する講師が、ユーザー目線の具体的なエピソードを交えて、ズバリ答えます。
	C	情報調査委員会	「4号特例縮小...。ここでしか聞けない最新情報の全て!」 講師 青木 哲也 様 (株式会社青木工務店 代表取締役) ① 社会資本整備審議会建築分科会専門委員 ② 確認審査対象見直しにかかる申請・審査マニュアル検討委員会 委員 ③ ZEH水準等の建築物に係る必要量の早見表・基礎スパン表等の作成委員会 委員	継続テーマとして取り上げてきた2025年法改正。その中から私たち地域工務店に大きな影響を及ぼす4号特例縮小について現時点の最新情報をお届けし、中小工務店代表として国の委員会に参加してきた青木哲也氏が解説します。
	D	経営対策委員会	「生き残れる工務店」を目指そう! 【取組報告&デスクッション】 相羽建設(東京)×榊小林建設(埼玉)×阿部建設(名古屋)	今期の委員会テーマは「生き残れる工務店」を目指すためのHowToを学ぶとしました。時代や環境の変化に常に挑戦し成果を出されている3社の経営者をお呼びし、各所の取組みを発表いただき、集客・受注方法や雇用問題等さまざまな経営課題の解決に向けた実践者としてデスクッションを行います。ベンチマーク工務店の取組を共有する良い機会となります。
第2部分科会 11:20 12:50	E	大工育成委員会	「それぞれの工務店スタイルと大工育成の成果と悩み...」 【事例報告&デスクッション】 会員工務店3社の事例報告と会場参加者とのデスクッション	2024年4月より働き方改革がはじまり、建設業界にもその影響が大きく始めています。大きな変革を迎えている今こそ、大工の正社員化を図り、他社との差別化を図るときです。育成、採用、評価等の事例報告、勝ち残りへ向けて、パネルディスカッションを行います。
	F	次世代の会	「工務店は人なり」-工務店を取巻く諸問題解決のヒント- 講師 三浦 祐成 様 (株式会社新建新聞社 代表取締役) 【デスクッション】会員工務店3~4社	人手不足がもたらす工務店業界の課題と影響は多々あります。大工の入職、人事評価や教育制度の拡充、なにより人が成長できる会社づくりは難しい問題であります。今回、新建ハウジング発行人の三浦氏をお呼びして、人手不足や教育の課題に対する新たなアプローチや解決策を共有し、議論するパネルディスカッションを開催いたします。
	G	既存改修委員会	「リフォーム工事で4号特例縮小問題」 講師 青木 哲也 様 (株式会社青木工務店 代表取締役) ① 社会資本整備審議会建築分科会専門委員 ② 確認審査対象見直しにかかる申請・審査マニュアル検討委員会 委員 ③ ZEH水準等の建築物に係る必要量の早見表・基礎スパン表等の作成委員会 委員	2025年4月より4号特例が縮小されます。そこで特例が見直されるポイントの解説の他、リフォーム工事に關してどのような影響が予想されるのかを確認していきます。法改正までの半年間の個社の体制づくりのヒントが得られる機会となることを期待しております。
	H	中大規模木造委員会	木造建築の未来を拓く「中大規模木造建築の課題と可能性」 講師 中山 紀文 様 (株式会社創樹社 代表取締役 社長) 大野建設(埼玉)×丸善株産藤組(青森)×橋本建設(広島)×武部建設(北海道)	木造建築の最新トレンドや革新的な取り組みについての洞察を伺うとともに、地域工務店の規模や技術力を活かした、中大規模木造建築の新たな市場への参入や競争力強化に向けた戦略を共有し、持続可能な地域社会の構築を目指します。

